

中山桜台小学校・中山五月台小学校
第9回 学校統合準備会 会議概要

開催日時	令和2年9月1日(火) 10:00~12:05
開催場所	中山五月台小学校 3階 会議室
出席者	【委員】11名出席 【教育委員会事務局】7名出席
次第・議事	1 保護者対象のアンケート調査について 2 延期したことによる影響
会議の主な結果	1 (1) 保護者アンケートの結果は保護者へ9月上旬の週に学校を通じて配布する。 (2) ホームページへの掲載は保護者配布と同時に行う。 (3) 「わくわく!ニコニコ!みんなの学校づくり大作戦!だより」にホームページへ繋がる二次元バーコードを掲載し周知していく。 2 令和3年度に入学する1年生は校区通りの学校へ入学する。ただし、配慮が必要な場合は個別に対応を検討する。 3 会議の傍聴について、次回検討を行う。
会議録(要旨)	
事務局	<p>それでは第9回学校統合準備会(以下「準備会」という)を開催します。早速ですが進行は会長にお願いします。</p> <p style="text-align: center;">～ 会長よりあいさつ ～</p>
会長	事務局から新型コロナウイルス対策に関する、今後の進行について説明をお願いします。
事務局	<p>前回の会議で、新型コロナウイルスの感染予防対策を取った庁内の会議を参考にしながら、会議の進め方のルールを決めていけたらという意見がございました。</p> <p>他の部署を確認しましたが、世間的に言われているように、距離を空けて、換気をしてといったルールはありましたが、何か要綱で決まったようなものはございませんでした。そこで、大まかに考え方を整理させてもらおうと、学校では、レベル1からレベル3と自治体で感染状況を勘案して、レベルを決めています。レベル1が現在の状況で、レベル3になれば高くなっていくということです。文部科学省が提示している考え方ですから、全国統一した考え方となっています。兵庫県下は全てレベル1で、通常通り学校運営をしている状態です。レベル2は、分散登校をして密をさけていこうとするものです。レベル3は臨時休業を含めた対応が必要となるということです。感染が蔓延しており、感染経路も不明な状況です。レベル1</p>

<p>会長</p>	<p>においては、面談式の会議で、人の集まる会議形態を取って、レベル 2 は分散登校時で少人数での面談式の会議や文書会議を取ります。レベル 3 になってくると、出歩くことが制限される状況ですので、文書会議あるいは、電話会議の形態を想定しています。</p> <p>レベル 1 においても、事務局の方で検温を行います。6 つの専門部会でも同じように検温してもらい、消毒液を置いて、マスクを忘れた時は事務局の方で用意していますので、着用してもらい、定期的な換気を行います。十分な換気が行えない部屋での会議の場合は 30 分に 1 回は必ず換気をするという基準を持って進めていきたいと思います。今、申し上げた内容で差支えがなければ、こうした取扱いで今後も続けていこうと思います。何かご意見があれば、よろしくをお願いします。</p> <p>ありがとうございます。世界的に見て、毎日感染者が増えている状態ですが、日本の場合はトータル的に見ると減ってきている状態です。しかし、熱中症と両方の対策を取られていますが、これから心配されるのは、秋から冬にかけてのインフルエンザではないかと思っています。今、説明していただいた通り、現状はレベル 1 ということで、この形態で続けていけるとは思いますが、何かコロナ対策等で質問される方はいらっしゃいますか。</p> <p style="text-align: center;">—特になし—</p> <p>それでは議事に入っていこうと思います。</p> <p>保護者アンケート調査について、前回、皆さまにアンケート結果の配布をさせていただきました。あれから時間は経ちましたが、改めて、説明を事務局からお願いしたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>今日はアンケートの関係で資料を 3 点用意しています。資料 1 につきましては、アンケートをお願いした時に、それぞれ配布させていただいたアンケート用紙になります。これにご記入いただいた物を資料 2、資料 3 に集計しています。資料 2 の方はいただいた意見を数字でまとめたものです。資料 3 は個別に回答してもらった物をまとめています</p> <p>資料 1 は見ていただいた通りの設問になります。資料 2 は、昨年 2 月末時点で中山桜台小学校の子どもの数は 434 人、中山五月台小学校は 112 人で、合計 546 人の子どもたちがいます。その中で回答があったのは、中山桜台小学校は 182 件でした。割合でいうと、41.9%の回答率です。中山五月台小学校は 34 件の回答があり、30.4%の回答率です。関心が高いのは、7 番以降になってきます。7 番以降は意見がありますか、ありませんかという回答の数になります。基本的になしと回答される方が、あると回答される方より多いです。そして、あると答えた方の記述をまとめたものが資料 3 になります。</p>

資料 3 ですが、前回お渡ししたものを箇条書きに直したものです。投票する時は設問に対して、中山桜台小学校、中山五月台小学校の保護者はどう答えたのかというのをまとめています。

設問 6-2 で説明会に出席しなかった理由ですが、中山桜台小学校の保護者で意見を言ったところであまり意味がないと思った、統合に納得できないからといった意見があります。下の方では子どもが卒業して関係がないからという意見もあります。

中山五月台小学校の保護者から、出席しても統合することは変わらない、説明会に出て意見や要望を伝えても何も変わらず行政で決まったようにしか動かないことがわかっているので、出席する意味がないというような理由がありました。問 7 ですけれど、周知方法についての意見です。圧倒的に多いのは、ミマモルメです。これを活用した周知という意見が多かったです。意見として地域住民の方にもっと説明の場と機会があれば良いと思う、ミマモルメだけではなく、説明会を開催して欲しいという要望がありました。それと、今のままでは情報が少なすぎて不安しかありませんということで、情報の発信に対する指摘がありました。五月台小学校の保護者から、(1) SNS が主流の時代なので、ブログやフェイスブックで定期的に情報を公開していくことでより情報が受け取りやすい、理解しやすいということで、保護者にとっては、ICT を使った情報発信という要望がありました。

(2) では、宝塚市のホームページに載せてほしいということです。(3) でなぜ、この様なアンケートを統合検討時に行って頂けなかったのでしょうかという意見もありました。(4) 小学校だけでなく中学校からの配布もして欲しいということで、小学校を卒業してしまうと、情報が入ってこなくなるということです。(5) では、地域ごとに市の職員が来て説明をして欲しいということで、対面型の説明会を開催して欲しいという意見もありました。(6) 詳しくきっちりしたお手紙を出して欲しいということで、保護者には学校を通じたお手紙の活用と情報提供を積極的に行って欲しいということでした。

問 8 が情報提供や意見収集について、新たに取組んでほしいことがありますかということで、中山桜台小学校では、統合だよりもっと決定事項を記載して欲しいということです。また、決定事項だけではなく、過程も含めて教えて欲しいという意見もありました。アンケートの結果について、公表と透明性の確保、意見収集について保護者、住民から出た意見はどうなっているのかということで、ここで出された意見は今後どうなっていくのかという取り扱いに関する意見です。これは後に議論させていただきます。あとは、中山五月台小学校の保護者から、宝塚市のホームページに質問、解答、意見が子どもでも分かるように掲示板のようにしてほしい。(3) 地区ごとに細かく説明をしていただきたいということで対面式の説明会を要望する声があります。また、中山五月台小学校の保護者からアンケートを求める声があります。

問 9 について、統合後も大切にしてほしいこと、これまでに行っていることで残

してほしいことについて、中山桜台小学校と中山五月台小学校の保護者では意見が少し違う所があります。まず、中山桜台小学校の保護者から子どもたちを重視してほしいというのが共通した思いではないかと思えます。

(11) を見てもらうと「桜台」、「五月台」の名前を残してほしいということですが、(22) では、行事は全てそのままの内容で継続してほしい。桜小で行われていた行事は残してほしいという意見を見ていると、子どもたちや保護者は学校行事に関して、興味関心が高いというのが分かります。これに合わせて(26)以降で出てくるのが縦割りになります。中山桜台小学校で取り組んでいる縦割りの活動を継続してほしいという意見が相当数ありました。あと、5ページ後半のスポーツの部分について、今までは活動拠点が2つあり、十分な活動が出来ていたので残してほしいという意見がありました。一方、中山五月台小学校の保護者について、里山といった環境や小規模校の良さを残してほしいという意見が多くありました。問10は、統合後の学校に期待することは何ですかということですが、非常に前向きな意見が寄せられています。中山桜台小学校の保護者から、生徒数が増えるので学校の活性化と二校の良い所を取り入れてほしいという意見がありました。また、(6)では桜も五月も垣根なく仲良くできたら理想ですといった意見や、中山桜台小と中山五月台小の子どもたちが仲良くなること、区別しないような関わりを意識した意見がありました。9ページを見ると、要望のようなものになります。「子どもの生活変化がストレスにならないようにしてほしい。」「児童、保護者ともに統合にしこりの残らないようにしてほしい。」「情報が少なすぎて、市に対して不安しかない。」「統合後、子どもが不安になった時のケアなども示してほしい。」「その一つ一つに丁寧に対応していただきたい。」という意見がありました。あとは、PTA活動についても意見があったので参考に見ていただきたいと思えます。「速やかに小中一貫の義務教育学校を実現してほしい。」「正確で迅速な情報公開。」「地域の人たちとともに存在する学校であってほしい」という意見がありました。続いて、中山五月台小学校の意見ですが、「(2) 子ども達がのびのびと学べる学校を期待しています。」「(3) 桜台と五月台では勉強の仕方が違うと聞いたような気がします。どちらかが遅れているとかそんなことのない様にしてほしい。」この意見についてですが、教務部会の方で、調整しながら進めていきます。「(9) 生徒数が増加しても生徒一人ひとりに目をかけることができる様に配慮してほしい、学力の差が出ないこと、統合しても1クラスの人数は少ない方が良いでしょう。」といった意見がありました。続いて、両校の子どもたちの不安を解消するために、交流事業で望むことはありますかという質問にいろんな意見をいただいています。交流事業をして良かった等の感想も寄せられています。教務部会でしっかり研究しながら進めていきたいと思えます。次に問12 統合前後の時期に子どもの心のケアについて望むことはありますかということで、両校の保護者は統合の問題に対して慎重に考えています。これは市の方でも統合前後の心のケアについては、詳細に皆さまにお知らせしていきたいと思えます。最後の問13ですが、その他、ご意見があればお書きくださいと

<p>会長</p>	<p>いう欄に厳しい意見が寄せられています。21 ページまでの 46 件が中山桜台小学校の保護者からです。21 ページの真ん中以降から最後までが五月台小学校の保護者からのこれらの意見の一つ一つに答えていくのは難しいですが、今までの意見と同様に学校統合準備会や各部会の方で一つずつ取り入れることができるところは取り入れていくという姿勢で各部会に発信が必要となります。この取扱いについて、各部会への報告と保護者へ公表していかないといけないという課題があるので、意見をいただきたいと思います。説明は以上になります。</p> <p>ありがとうございます。ちょうど、新型コロナウイルスの問題が起こる前に、地域ごとに分けて、説明会を実施しました。その際に、情報が伝わっていないという多くの意見が出てきました。その時に思ったのは、資料 2 の学校統合に関する情報では、学校配布物が両校とも非常に有効であると言えますので、今後も学校配布物を中心に継続していけたらと思います。</p> <p>今、事務局からアンケート調査についての説明がありまして、その内容を含めて、学校統合に対する運営や説明会等に対する意見と今までの説明の中で感じたことを教えてください。</p>
<p>委員</p>	<p>学校配布物から情報を得ている人がすごく多いというのが分かりました。今までの説明会では丁寧な説明を求めてきたが、仕事の都合もあって、20%の方がそこから情報を得ることができなかつたのが分かりました。説明会をしないわけにはいかないと思うので、実施することは必要だと思います。また、今まできめ細かく説明会をやっていただきました。しかし、配布物をもっと充実させた方が良いというのが、アンケート結果から分かりました。そして、アンケートに対しての疑問が出てきているので、答えも合わせて配布できると良いのではないかと思います。</p> <p>配布物の充実というところで、統合だよりの頻度が低いということと、以前出された内容も延期しただけでしたので、もう少し途中経過を載せていけると良いのではないかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>このデータについて、思ったことは回答数についてです。中山桜台小も中山五月台小も 50%もいっていない。特に中山五月台小については 30%になっている。この数字をどう考えるかになりますが、関心がないのか、言っても無駄と感じて出さなかつたのか、理由は分かりませんが、中山五月台小に関しては説明会を何度も開いていただいて、参加者もいらっしゃって、いろんな意見が出ていました。そこに、このアンケートに出ている意見も出ていました。しかし、決まっていなかったり、答えられなかつたものが多くありました。そのため、仕方ないといった諦めの気持ちが強かつたのではないかと思います。始めの頃は皆さまの関心がそんなに低くなかつたと思いますが、今は良くない方向に進んでいるように思いました。</p> <p>先ほどの委員がおっしゃったように、決まった内容は随時、出してほしいという</p>

委員	<p>意見をいただいていたので、もっと細かく出していけたら良いのではないかと思います。また、PTA で話を共有する際も市の施策というイメージを持っているので、統合だより等の発行物を細かく出すとともに、アンケートで出た疑問はもっと表に出していくべきだと思います。</p> <p>アンケートや統合だよりにおいても、保護者や教職員は待っているわけです。新型コロナウイルス感染症による休校が3か月にもなりました。過去に取ったアンケートはいろんな思いがあるものなので、遅くならないように公表していただくべきだと思います。もし、遅れるのであれば、何月頃に公表すると知らせることが大事だと思います。</p> <p>また、アンケートの結果についてですが、中山五月台の子どもや保護者の思いは、今後も里山やグラウンドを利用したいという思いを持っておられます。もし、そういった運用が出来ないのであれば、その経過をしっかりと説明していくべきだと思います。</p>
委員	<p>情報の提供については非常に難しく、人によってどういう情報が欲しいかが違います。今までやってきたポイントを押さえながら、大筋を外さないようにして、説明会を開催しているけれども、機能していないこともあれば、聞きにこない人もいます。また、詳細ばかり求められたら議事録を出すしかありません。そこまで出すのかということになります。今後、会議等で検討していけば良いと思います。統合するにあたっては具体的にどうするかという論議を学校統合準備会でしているため、細かい話を知りたいと思うが、伝えて良いものや悪いもの、いろんなものがあります。今後、情報を発信していただくだけではなく、バックしてくるものをどう把握していくかが必要となります。</p>
委員	<p>説明会に参加されたことはありますかという問いのデータについて、中山五月台小は、50%の方、中山桜台小は30%くらいになります。参加されなかった理由を教えてくださいという問いに、都合がつかなかった人は中山五月台で半数以上、中山桜台小については70%くらいの方がいます。中山五月台小については、知らなかったというのは、0人です。皆さん説明会があることは知っていましたが、都合がつかなかった人が多いということですね。なので、説明会にもっと参加していただけるような工夫が必要になると思います。まず、情報を出すのが遅いので、仕事が調整できる段階で説明会の日程を教えてくださいたいです。いろんな方に参加していただくためには、時間や曜日の工夫も必要になると思います。今まで、私はそのことをお伝えしてきました。そういったことをやらないと、来ていただけるのか、来ていただけないのかも分からない。皆さんが参加できる状態を作り、そういう状況が作られなければ、参加されないのは当たり前です。一週間前や二週間前にしか通知されないのでは、仕事の都合をつけることもできない。そういう事がデー</p>

委員	<p>タから見て取れるのではないかと思います。そして、説明会の周知情報に関しても、もっと工夫できると思うので考えていただきたいと思います。</p> <p>この事業は市が論議して、市が決める事業というスタンスを持っている人が多いです。しかし、市に対してこうしてくれと言うのではなく、私たち統合準備会が決めるので、意見が伝わっていないのは統合準備会の責任です。その立ち位置が見えていないし、発信できていません。もし、説明会が少ないのであれば、この中で増やす論議をするべきだと思います。住民たちが欲しいと思う情報が来ない責任は市に負わせるのではなく、検討委員会や統合準備会の責任です。こういった意見は私たちがしっかりと受け止めなければなりません。事務局と統合準備会と住民の関係を改めて意識しないといけないと思います。これまでも検討委員会において協働の指針をお渡ししましたがこの事業は協働の事業です。そのことを忘れないようにする必要があると思います。</p>
事務局	<p>統合だよりの発行回数は多くありません。大きいものが決まって、それを知らせるという形態を取っていたので、途中経過を書いてしまうと、枚数が多くなり回覧するには不向きな状態になってしまうことから発行回数は少ない状態です。</p> <p>今回のアンケートから、保護者層において学校から配布してもらうことの有効性が分かりました。また、インターネット環境を使って統合発信をして欲しいという要望もありました。</p> <p>過去に各家庭で配布するプリントの中に二次元バーコードを入れて、これをどこかに貼っておいてもらうようお願いしました。そして、二次元バーコードを読み込めば統合のページにたどり着くようにしておけば、定期的に確認してもらえと思っています。</p> <p>地域に関しては、面談式の説明を求められているので、コミュニティセンターを使った説明会を開催すれば、PTAの方も参加いただけるので、直接意見を聞きたい、言いたいという方については来ていただくようにします。そして、定期的に土日に開催していけたらと思います。それと、委員からご意見もあつたことについて、中山五月台小を中心に説明会をすると、参加された方から十分な回答が得られなかった等のいろんな意見をいただきます。自分たちの意見が十分に反映されていないという意見もありますが、事務局が説明をする立ち位置として、基本的にそこで回答はできないです。学校統合準備会や各部会に伝えて、しかるべき方法でお知らせするということになります。こちらとしては、お聞きする、お伝えするという姿勢です。また、過去に議論してきたお話しが出てきます。例えば、なぜ、アンケート調査を取らなかったのか、学校統合をしようと思証しようとする前段のお話しです。反対の意見も汲み取って検討してきたというのを説明しますが、それに対して納得できなければ答えになっていないということになり、説明会を何度繰り返しても、同じことの繰り返しになって答えがないところもあります。そこも課題ではな</p>

	<p>いかと思います。情報発信について、ホームページや二次元バーコードを使ったり、地域でコミュニティセンターを使った説明会を開催することで、意見を聞いたり発信したりできると思います。</p> <p>宝塚市のホームページでは適正規模、適正配置というページが見られます。その中で、中山桜台小と中山五月台小の学校統合について、適正化検討委員会や学校統合準備会、各部会、統合だより等のことを掲載しています。</p>
委員	<p>適正化検討委員会についても同様ということですか。また、各部会に関して議事録は載っていないですね。</p>
事務局	<p>各部会に関して、議事録と資料は載せておりません。会議結果を箇条書きにしています。</p>
委員	<p>結局、どういった状況か知りたいなと思ったら、議事録を読み込まないと分からないという状況ですね。だから保護者の方には、議事録を読みについて、いろんな方の意見を読んで、どうなるかということに辿り着くのは、大変なことだと思います。</p> <p>会議に参加している私でも、過去の議事録を読み直すのは大変な作業です。だから、二次元バーコードで議事録を見られるようにするより、その先には、もう少し分かりやすいようにするべきです。ニュースレターについても過去の分が全て見られるとか、もう少し柔らかい情報が載っていたら良いなと思います。</p>
事務局	<p>過去のニュースレターについては、全て見られるようになっているのと、議事録の頭の部分に会議の内容と結果を記載しています。</p> <p>その会議で何が話されて、どういう結果になったかというのは、すぐに分かるようにしています。</p>
会長	<p>二次元バーコードは非常に有効な手法だと思います。皆さま、一度試していただいて次回の会議に、こうしたらいいなという意見があればお願いします。</p> <p>どのような事にも共通することですが、一つの方法だけではなく、いろんな方法を考えるのが大事だと思っています。配布物を配布して終わるのではなく、周りのデータを有効に活用していくべきだと思います。</p> <p>次にアンケートをいただいた結果をどうするかというのを考えていきたいと思っています。事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>このアンケート結果については学校統合準備会の委員にしか配布していません。本日、配布した資料3について、公表しない方が良いと思う内容を5点か6点は消しましたので、見比べてみると消えているところはいくつかあります。例えば、</p>

<p>会長</p>	<p>相手方を非難するような内容は消しています。こちらの資料3で公表をしていきたいと思います。また、各部会の委員には、紙ベースでお送りすることになります。その後、保護者に公表しますが、印刷すると膨大な量になるので、集計結果と詳細については、ほとんどの方にインターネット環境があるという前提で、ホームページをご覧になってもらうのはどうですか。この方向でよろしければ、保護者の方にお知らせしようと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>アンケート結果の内容について、それぞれの部会に関係する事項は、次回以降の会議のテーマとして対応していただきたい。例えば、防犯カメラについて、地域・PTA部会で通学路の件が挙がりましたが、6丁目、7丁目のあたりは防犯カメラがなければ危ない、暗いといった意見があります。それぞれの部会で調整していけば良いと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>このアンケート結果は両校で見られるようにしますか。見られるようにすると、中山桜台小の人からしたら中山五月台小の人のことをこう考えている、また、中山五月台小の人は中山桜台小の人のことをこう考えているのが分かってしまいます。それは意見の受け取り方次第なので任せて良いと思いますが、保護者のアンケートなので、両校の代表者に意見を聞かせていただきたいです。</p>
<p>委員</p>	<p>せっかくアンケートを取ったので、良いことも悪いことも知っておくべきだと思います。私は以前にいただいたアンケート結果を公表して欲しいです。事務局で削除したものも含めてです。こういうアンケートを書いてもらったので、消す必要はないと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>SNSでも問題になっているけれど、書き込んだ文字が人権の問題に関連して相手を誹謗中傷するような内容であればまずいですよね。</p>
<p>事務局</p>	<p>保護者の出した意見ですが、アンケート結果を出すのは学校統合準備会なので、出てきた文字に対しての責任は学校統合準備会と教育委員会に出てきますので一定の判断が必要となります。委員がおっしゃったように誹謗中傷するような意味合いに取れるようなものについて、精査をしておかないと、インターネットですからいろんなところに出ますし、そこだけ切り取ったりされるかもしれないので、注意が必要になります。</p>
<p>委員</p>	<p>このアンケートは両方の名前が記載されていますけど、最終的な責任を持っているのは学校統合準備会ですので、こうしてほしいではなく、こうしたいとすべきです。これは教育委員会の責任ではなく、学校統合準備会の責任です。</p>

委員	<p>アンケートの結果を読んでいたら、人権侵害的な記載がありました。そういった部分を載せるのは、教育的な配慮ができていないです。また、対応については人権侵害に該当するものだから載せなかったと市が説明できるようにしておけば良いと思います。責任は学校統合準備会にあつて対応しますが、まずは、事務局で対応してもらうのが一番大事だと思います。</p>
副会長	<p>公表する時に一部人権に配慮して修正していますというのを入れないと、自分が書いていたのに消されているということで、信頼性が失われてしまうので、そのあたりは書かれておいた方が良いでしょう。</p>
委員	<p>アンケート結果では学校からの配布物をよく見られるという事だったので、インターネットだけではなく、紙媒体で配布するのは難しいですか。インターネットに載せるのも一つの手と思いますが、学校からの配布物をよく見る保護者が多いのであれば、学校からの配布物の方が見てもらえるのではないかと思います。</p> <p>配布して見ていただく方が皆さんに周知できて、理解もしてもらいやすいと思いました。印刷するのは大変だと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>携帯で見るとは細かくて大変だと思います。中山桜台小に関しては保護者の統合に対する興味や関心を高めていきたいところでもあります。</p>
委員	<p>アンケート結果は 26 枚ありますので冊子になってしまいます。</p>
会長	<p>1 から 100 までデータを出すのではなく、僕の感覚ではお便りで 1 ページものであれば、読んでもらえるけれど、保護者の方も忙しいと思うので、20 ページを超えるようなものは読む時間がないと思います。</p> <p>アンケートに対して、どうしていくかというのに興味があつて、学校統合準備会として、結果を各専門部会で利用させていただくということにして、詳細までは必要ないと思います。</p>
委員	<p>それでしたら、保護者の方が何を求めるかだと思います。紙の媒体で配ってほしいとするのか、インターネットだけで良いとなるのか、どちらを望まれているのかということだと思います。なので、この話を一度持ち帰らせてほしいと思います。</p>
副会長	<p>この資料は私たちが見やすいように大きい文字で余白も空けて作っていただいています。もっと小さい文字にしても若いお母さん達は見えます。そして、余白いっぱいまで取れば、紙の枚数は減らせると思います。</p> <p>字は小さくなるけれども、手元にあつた方がこちらの熱意が伝えられるのであれば、手間を取っていただくのも必要かと思います。</p>

委員	<p>私たちにとっては見やすいけれども、ここまで大きくなくても良いのであれば、コンパクトなサイズが良いと思います。</p> <p>情報を出すのが遅いと言われているので、時間がかかりすぎてはいけないと思います。すぐ出せるように考えないといけません。各部会においても論議が進んでしまっているかもしれません。</p>
委員	<p>自由意見のまとめ方は全文を載せるやり方もあると思いますが、私はこういう意見が何件ありましたってまとめているような形を良く見ます。例えば、「里山」「里山」と並べるのではなく、里山を残してほしいが10人いましたという表形式にまとめてもらうとコンパクトになると思います。結局、何が言いたいのかというのをまとめれば、10ページくらいになるのではないかと思います。</p>
委員	<p>アンケート結果を加工したら、出した人に対して失礼だと思います。今回、アンケートに何でも書いてくださいとしていたのに、勝手に消してしまったら、意図的に削除されたと思われてしまいます。</p>
委員	<p>全部を配布すると読まない人もいると思うし、興味のある人は全て読むと思います。コンパクトにする必要がないのであれば、全て配布して欲しいです。</p>
委員	<p>5件から6件削除されたと言われていましたが、その文章の人権侵害に該当する部分だけを消して載せているのではなく、全文を削除されたのですか。</p>
事務局	<p>人権侵害に該当するところと、その後段も消しています。作り変えているのではなく、そこだけ削除しても意味は通じるようになっています。</p>
委員	<p>我々がそこまで論議するのであれば、1つずつ協議しないといけなくなります。また、事務的、費用的にも教育委員会が出せるのであれば、ページ数を少なくして全文を出したら良いと思います。</p>
事務局	<p>それは可能です。事務局が心配していたのは、こんなにたくさん印刷しても誰も読まないだろうという苦情が会議に対して出たりします。市の内部で再生紙を使って印刷するので、同じものを作るのは作業的にも簡単ですが、資源の問題があります。保護者にとって重要なデータということであれば、価値があると思いますので、紙を有効に使うため、隙間を少なくして印刷したいと思います。</p>
会長	<p>アンケート結果については、次号の統合だよりで報告と、それぞれの内容については各専門部会で検討いただき、取り組んでもらうということで進めたいと思いま</p>

事務局	<p>す。あと、アンケートの取扱いはどうしますか。</p> <p>資料3については公表して保護者には印刷してお配りします。また、確認事項がありまして、公表するタイミングですが、保護者への配布と同時に公表するのか、作業が終われば公表すれば良いのか、どうでしょうか。</p> <p>アンケートについて、保護者には印刷が終われば、学校を通じて子どもたちに持ち帰ってもらいます。それが来週の頭くらいになると思います。</p> <p>保護者にお配りするというのであれば、学校に持ち込めばスムーズにできると思います。統合だよりになると、コミュニティの締め切りや文書校正に時間がかかるので、公表は早くても1か月後くらいになります。</p> <p>保護者には止まっていた話でもあるので、少しでも早く配布するようにします。次の統合だよりには、ホームページに記載していますのでご覧くださいとして、来週の頭を目途に印刷作業を進めていきたいと思います。</p>
委員	<p>アンケートでは交流事業で望むことが書かれていますが、現段階では出来ない状態です。前回の教務部会で今年度は会わない交流を予定して進めています。保護者の方からアンケートでいただいた意見ですが、必然的にできないところもあります。申し訳ないですけど、汲み取れない部分があるので、どこかに記載してもらえたらと思います。</p>
事務局	<p>前文の中で、この意見の取り扱いについては各部会の方に引き継いでいくことと、コロナの関係があって交流事業については、こういった取り扱いをしますというのを各部会に確認しながら進めていきます。</p>
委員	<p>基本的な考え方として、いただいた意見は各部会に渡して、反映できるものは参考として使わせてもらいますとした方が良いと思います。できる、できないまでの仕分けはしなくても良いと思います。</p>
副会長	<p>このアンケートが2月の時点なので、コロナの影も形もなかった時のアンケートになります。そういった所も前文に入れておかないといけないと思います。</p>
委員	<p>これから統合を進めるにあたり、新型コロナウイルス感染症により、交流事業で一番大事にしている交流学习ができません。前回の7月1日の学校統合準備会で、計画実施年度は令和4年4月1日として、学校を統合することが決まりました。それに付随して新型コロナウイルス感染症対策を行いながら統合の準備を進めていくことになりました。しかし、学校現場は大変で、児童も職員も感染症対策を取って、元の生活様式に戻る所まで事務局の見解や方針を説明することが大切だと思います。今後、学校統合準備会としての見解を持つ必要があると思います。</p>

委員	<p>反映できるものは反映して、反映できないものは反映できないと記載すると、ど れが反映できて反映できない、そのラインは何なのかと取られてしまうと思いま す。</p> <p>そういう風に受け取られると、悲しいことだなと思います。前文の書き方だけ誤 解の与えないような書き方をしていただけたらと思います。</p>
委員	<p>反映できないものの説明は基本的になしというのは良いですけど、これまでの説 明会やアンケートでもずっと出ている意見について、何も返ってこないと言われて います。だから、説明会に行く気が無くなったという話がでできます。なので、反 映されたら、これは通ったと分かるけれど、反映されなかったものはどういう経緯 でどうなってしまったのか分かりません。検討中なのか、反映されなかったのか分 からない状態で、ほとんどのことが反映されないと思うので、保護者に対して、情 報提供が充分ではないと思っています。今後、もう少し丁寧な対応が必要になると 思います。反映できないものでも要望が多かったものはこういう経緯でこうなった という説明があって良いと思います。</p>
委員	<p>誤解されているかもしれませんが、反映できないものはしないと記載するのでは なく、各部会に持って返ってもらい、参考にするのが良いと思います。それ以上踏 み込むと、この意見はどうして部会で検討しなかったのかという話になります。ま た、どの部会で話をするのかといった仕分けも必要になります。</p>
委員	<p>決め方として、各部会でアンケートに出ている意見について議論することになる と思います。その経緯や途中経過を明確に説明することが一番大事なことだと思 います。そうすると他の意見は通らなかつたというのが分かってきます。その意見が 通らなかつたというところで、意見として挙がってくるかもしれないし、全てが全 てではないと思います。選択するところはそれぞれの部会で話し合うことなので、 全てを出す必要はないと思いますが、なぜそうなつたのかというところを明確にし て、納得できる形で説明ができれば良いのではないかと思います。今までの中山五 月台小学校での説明会を聞いても感じました。しっかり説明すれば、納得して、全 てを反対というわけではないので、伝え方や出し方を工夫して途中経過も含めて、 できたら良いなと思います。</p>
委員	<p>情報の出し方はアンケートについてだけではないですね。部会は保護者の意見 だけを聞いて決定するのではなく、市や国の方針やコロナ感染症の状況も含めて組 み立てていくので、アンケートに焦点を絞って論議しているけれど、部会の論議の 仕方として、いろんな情報を持って論議します。情報の公開の仕方全体で話をし ました。そういう方法でしていけば良いと思います。</p>

会長	<p>アンケートについては、各部会で検討してもらい前向きに進めていくので、この議題は終わりにします。続きまして、その他ということで、前回の会議で統合延期についてを保護者に持ち帰って、意見があればお聞かせいただきますとしていました。その報告をお願いします。</p>
委員	<p>前回お伝えしたのは統合年度が決まったら困るというのではなく、手続きとしてみんなの意見を聞いたうえで、組織の意見として、この場に持ってきたということをお願いしました。結果的に前回の統合準備会で統合年度が決まったからといって困るということではありません。そのため、特に影響することはありません。</p>
委員	<p>同じくです。手続きをしっかりとやらないと、皆さんの意見が反映されていないことになります。学校統合準備会で勝手に決められたと思われてしまいます。そのようなことをしたくはなかったということです。皆さんの意見を聞いていますというプロセスを取りたかったということです。1年間延期をするのが嫌とか反対ではなく、代表の立場での仕事という意味での発言になります。</p>
委員	<p>学校統合準備会では、各部会の進捗状況を報告するというのが出来ていません。今日の議題にも挙がっていません。各部会の進捗状況でどのようなことを決めて進めていくのかという報告をしないと意味がありません。例えば7月1日の学校統合準備会で1年の延期が決まりました。元を辿れば、この学校統合準備会は3月に実施される予定でした。その時は目標年度通りにするのか、または延期するのかといったことも各部の進捗状況を踏まえて決めていくということでした。しかし、3月時点でまとめの会議が出来ていなかったのは地域・PTA部会です。その会議を7月に開催するのが流れだと思います。計画実施年度が決まったので、コロナの感染状況も踏まえて各部会を進めていくので、これからは進捗状況を報告するべきだと思います。</p>
事務局	<p>学校統合の取り組みが再開されてから全ての部会が会議を開催できたわけではありません。今回の会議はアンケートの取り扱いに特化して会議を行っています。次の会議の時には全ての部会が1回は会議を行いますので、議題として取り扱う予定です。進捗状況について、報告させていただきたいと思います。</p> <p>その前に1年延期された影響で問い合わせがあります。令和3年4月1日に新1年生になる子がその事を考えて引っ越しを行いました。中山五月台小へ行ってから中山桜台小に行くということを考えていなかったのも、そのまま中山桜台小に行っても良いですかという問い合わせがありました。その取り扱いについて、皆さまから意見をいただけたらと思います。ちなみに来年度に中山五月台小へ行く予定の子どもが11人います。兄弟関係のある子が5人います。また、委員からもお話しを</p>

委員	<p>いただきたいですが、基本的には学校は1年生から6年生までいなければ成り立ちませんので、積極的に令和3年4月1日に統合を予定していたからといって中山桜台小へ行ってくださいとするべきではないかと思います。そのことについて、両校長の意見が必要だと思います。事務局の考え方として案内することは可能ですが、全市的に配慮が必要な場合は別の学校に就学してもらうということになりますので、個別の対応を行っています。今回、令和3年4月1日の新1年生について中山五月台小へ入学してもらうという考え方でいきたいと思っています。</p> <p>学校長として保護者の意見を把握している中で、1年でも良いから中山五月台小に通いたいという声が多いです。例えば、去年は何年度に統合しますかという問い合わせもありました。なので、目標年度としていたのは不安になるわけです。また、来年度は最後の年度として、コロナ感染症で普通の対応ができないかもしれませんが、1年生から6年生まで揃って教育活動をするというのが、保護者や地域の願いだと思います。</p>
委員	<p>中山桜台小の方はそのままで良いのではないかと思います。中山五月台小へ行く予定だけれど、希望があったら対応しなくてはいけないと思います。現在のところ中山五月台校区でと聞いていますので、中山桜台小はそのままで良いと思います。1人だけ中山五月台小から来られるとなったら、集団登校がないので通学するのは大変ではないかと思います。</p>
委員	<p>皆さんに1点検討いただきたいことがございます。会議の傍聴についてです。本日も傍聴に来ていただいておりますが、前回の会議が終わった後に少しトラブルがありました。私の思いとしてはこの会議では傍聴は止めていただきたいと考えています。確認をしたいのですが、学校統合の取り組みを進めるにあたり、会議は中山台地区教育環境適正化委員会、学校統合準備会、専門部会の3段階に分かれていますが、傍聴を許可するかどうかについては決めていましたか。</p>
事務局	<p>各専門部会は傍聴しないという事にしており、中山台地区教育環境適正化検討委員会と学校統合準備会は許可することとしていました。</p>
委員	<p>一般的には市の会議は情報公開が前提で、傍聴可能という事になります。傍聴者に対する基準があり、それを事前に説明し、傍聴者の氏名を確認するなどの手続きを取ります。そして、その会議の長が許可する形です。この会議は市の会議ではなく住民の会議なので、何かがあった場合には退場させる、そういった手続きは取っていませんよね。傍聴を許す事のみを決めているので、規制するものは何もないですよね。そこに問題があります。今回、問題になったのは、前回の会議が終わった後に傍聴者が学校統合準備会の運営がおかしいという批判を行いました。住民の会</p>

	<p>議の内容について、意見があるのは構わないですが、事務局や委員の皆さんが残っている状況で、運営について批判するような発言があった事です。</p> <p>例えば会議が終わっていたとはいえ、そういった言動を取るという事は、委員が議論しにくくなる事になります。</p> <p>今後自由に発言ができ、子どものために統合について論議していくためには、専門部会も非公開なのであれば、この会議も非公開にしていきたい。それを私たちが決めて良いという事であれば、提案させていただきたいと思います。それが無理なら傍聴規則を作っていただきたいと思います。</p>
会長	<p>今回は傍聴者が多かったですね。僕自身も帰る寸前で目撃していました。基本的には私は委員のおっしゃるとおりで良いと思いますが皆さんはいかがでしょう。</p>
委員	<p>傍聴を無しにした方が良いのではないかというご意見ですが、ホームページには議事録は載せるという事でしょうか。</p>
事務局	<p>その通りです。</p>
委員	<p>傍聴規則は会議の場での取り決めになります。会議の終了後は関係ないのです。どのような審議会でも会議の内容は別の場で結果は公表しないといけません。審議会の中で審議を妨げるような発言をしたら退場です。今回は会議の現場ではなかったため、傍聴規則を作ったとしても規制は出来ませんが、一定の牽制にはなるかと思います。我々が静かな環境で議論する必要があるのであれば、場外であれ、あのような発言をされるのは問題があると思います。</p>
委員	<p>様々な会議がありますが、傍聴の可否の判断基準のようなものがあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>基本は公開という事が会議の原則という事になります。特段、個人情報や公にすることがはばかれることがあれば、その会議毎に判断をする事になります。</p>
委員	<p>基本は公開という事で、事情があるものについては非公開という事ですね。基本は公開にするという事はどのような考え方に基づいて、そのようになっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>透明性の確保の観点からです。</p>
副会長	<p>私は公開という事と、この取り組みが地域で統合を推進していくという地域発の教育環境適正化の下での会議だと思うので、地域の関心がある方が来られることは</p>

	<p>構わないと思います。前回、傍聴者が多かったのは、学校の跡地に係る意見書に書かれた気持ちを吸い上げてもらいたいという思いの方が来られていたので多かったのだと思います。そのような自分たちの思いを届けたいという方が傍聴に来られて、会議の行方を見守るという事は良いと思います。</p>
委員	<p>学校統合準備会が始まった時に傍聴の可否については議論しました。そして、宝塚市初の統合という事で傍聴は認めようという事になりました。これからも会議を進める中で聞きたいと思われる方もいらっしゃると思いますので、公開すればよいと思います。ただ、ルールだけは守ってもらうという事が大事だと思います。</p>
委員	<p>傍聴するかしないかの話であれば、した方が良いと思います。私は保護者の方にはたくさん来ていただきたいと思っています。興味、関心を持っていただきたいし、どのような話がされているのかも知っていただきたい。保護者が来られない状況は作っていただきたくない。この会議で検討していることは皆さんに知っていただきたいと思います。地域の方が知りたいという事であれば、どなたでも来ていただきたいと思います。</p>
	<p>今回の件については傍聴のルールを作る事の方が良いと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私も委員がおっしゃるように、原則公開が当たり前だと思います。傍聴を制限することは本意ではないです。だけど私たちの論議がやりにくくなる事を心配しています。傍聴のルールを作るだけではダメだと思います。会議終了後については規制出来ません。ただ基本的に会議は公開するべきだとは思っていますので、皆さんの意見を聞きどうするか決めたいと思います。</p>
会長	<p>時間も過ぎていきます。この後会議等の予定がある方もいらっしゃいますので、今の件は本日結論を出すのではなく、事務局と相談のうえ次回会議で改めて検討するという事とします。本日の会議はこれで終了します。ありがとうございました。</p>